

水稻箱苗 平床育苗用
本州太陽シート

ハウス換気不要！ 苗焼け防止！！

アルミ層が太陽光を反射し、シート内の温度上昇を抑えるため、ハウス内が高温になっても、ハウス換気が不要なベタ掛けシートです。



水稻育苗用「本州太陽シート」規格表

紙管巻き	折り包装
1350 mm × (50M)	2400 mm × (30M)
1600 mm × (30M)	(50M)
1700 mm × (50M)	2700 mm × (30M)
2000 mm × (30M)	(50M)
(50M)	3000 mm × (30M)
***	(50M)
***	3340 mm × (50M)

使用方法

苗床	苗箱の下にポリシート等を敷く場合は、プール育苗を除き、酸欠防止のため穴あきの物をご使用ください。
播種	浸種を充分にし、播種量はなるべくうす播きにし、モミ飛び出しや根上がり防止のため、 覆土は厚め(5mm以上)、粗目(5mm程度)が適しています。
灌水	太陽シート被覆前の灌水は箱底から水がしみ出るまで、均一にやって下さい。
シート被覆	均平で日当たりの良いハウス内に播種した苗箱を平らに並べ、太陽シートをベタ掛けして、タルキやパイプで太陽シートの端を押さえて下さい。
換気不要	太陽シート被覆中はハウス換気は不要です。 5月中旬以降の播種や更なる低温育苗を行う場合はその限りではありません。
シート除去	出芽が始まり不完全葉が出芽終わりまで(10~15mmくらい)に太陽シートを除去して下さい。 それ以上の被覆は、徒長苗にてムレ苗や立ち枯れを招きやすい育ちにします。 夕方に除去すると朝露が落ちており、シートが軽く剥がせます。 また、覆土の持ち上がりがあれば、箒などで落としてください。シート除去直後の灌水は根にショックを与えますのでご注意ください。
その後	緑化硬化期の管理は、従来の育苗基本を守り、手抜きの無い管理を行って下さい。

留意点

- 使用推奨期間はご購入後1年(1シーズン)とさせていただきます。
- 製造上シワが入る場合もありますが遮熱性能に影響はありません。
- 太陽シートを再使用される場合は、ご使用後の太陽シートに水滴、泥を残さないように良く乾かしてから、湿気の少ない暗所に保管してください。また、再使用の際にはアルミ蒸着層の具合を確認してから使用してください。
キズがついたり、濡れたまま仕舞うとアルミ蒸着層が水分と反応して薄くなります。アルミ蒸着層の薄くなったシートをそのまま使用すると、高温障害を起こす恐れがありますので充分ご注意ください。
- シート両端が内側(育苗箱側)にカールする場合があります。
- 表面に購入日を記載しておくで交換時期の目安と、表裏の見分けにもなります。
- 長さをカットする場合は幅方向に養生テープ等を貼り付けた上をカットすると綺麗に切り口が揃います。

被覆日数目安	暖地	寒地
3月	10日位	※ 10日位
4月上旬	7~10日位	※ 10日位
4月中旬	7日位	※ 7~10日位
4月下旬	4~7日位	7日位

水稻育苗以外の利用法

遮熱、遮光、反射の機能を利用することが出来ます。
使用方法はご相談下さい。

野菜の出芽用

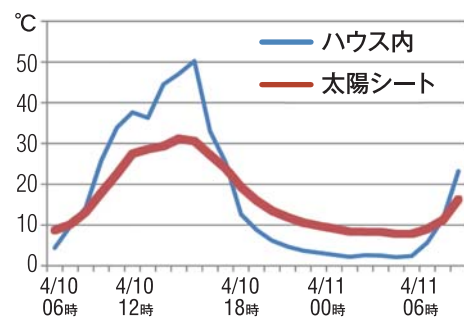
ネギ、タマネギ、キャベツ、
ニラ、ブロッコリー、
ホウレンソウ、他

接木時の遮熱高温防止
トマト、他

反射光による害虫忌避
アブラムシ、他

移植苗の活着用
イチゴ、サツマイモ、他

反射光による着色熟期促進
リンゴ、桃、柿、さくらんぼ、他



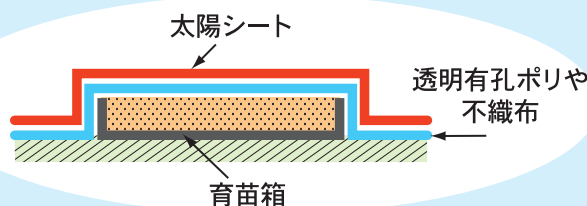
※出芽促進のコツ

太陽シートは日中の自然日射による気温変化に応じた保温のため、育苗時期の寒暖などの環境によって出芽日数に違いが出ます。太陽シートは気温の上昇を防ぐことは得意ですが、冷たいものを温めることは苦手です。そこでいかに保温力を上げるかがポイントになります。

① ハウスを事前に密閉しておき置床の地温を予め高めておく

② 2重被覆にする

太陽シートの下に透明有孔ポリや不織布を挟むことで、反射力で高温を防ぎつつ、保温力を高める。寒地で実績のある方法です。



③ 好天日に被覆する

雨や曇天の気温の低い日ではなく、数日遅らせても好天日に被覆する方が生育が早い。

④ 灌水を温かいお湯にする

床温の低下を防ぎ温度を早く上昇させることが出来る。

⑤ シートを一時的に開ける(最終手段)

蒸散と苗焼けに注意は必要。

価格・詳細は地域JAにお問合わせ下さい

領域をこえ 未来へ

OJI

販売元



旭洋株式会社

東京本店 東京都中央区日本橋本町1-1-1 TEL: 03-3271-7322 FAX: 03-3271-7330